

# 創立 40 周年を迎えて

校長 笠原 昭彦

神奈川県立大和東高等学校は、今年創立 40 周年を迎えます。皆様とこの記念すべき良き日を迎えることができましたのも、創立以来、地域の皆様方、P T A を始めとした保護者の皆様方の御支援と御協力の賜物とひとえに感謝申し上げます。また、これまで本校の教育を支えご尽力された歴代の校長先生や、奮闘し奔走された多くの教職員の方々のご指導があつてのことであり、お礼の言葉もありません。そして何よりも本校に学び、たゆまぬ努力を積み重ねて、巣立った卒業生の逞しい成長の軌跡に敬意を表します。

本校は、昭和 56 年 4 月 1 日、地域の皆様方の大きな期待に添うべく開校致しました。開校当初は、大和市内和田の仮設校舎でのスタートでした。昭和 58 年 3 月、この大和市深見に本校舎が落成し、この地に移転しました。これまでに 11,975 人の卒業生を輩出しています。

現代では、生産年齢人口の減少に歯止めがかからず、私達の社会生活に急速な変化をもたらしています。そのため、今後社会へ飛び立ち次世代を担う若者への期待感は膨らみ、同時に人生 100 年時代到来を生きる彼らを育成する社会の責務も重大になっています。そこで、その育成を担う学校教育は、生徒の可能性を引き出し、社会を変革する力や創造する力の養成が求められ、社会貢献できる人材育成こそが大きな使命となるのです。

神奈川県でも少子化による生徒数減少に伴う改革として、一部の高等学校で再編統合がなされ、県民のニーズに応えるべく新しいタイプの高等学校も誕生してきました。その中で本校は、平成 29 年 1 月、これまでのキャリア教育の取組が認められ文部科学省からキャリア教育優良校として表彰されたのです。その後、同年 4 月に「クリエイティブ・スクール」としての指定を受け、新たな歩みを始めました。

本校はキャリア教育を礎として、積極的に社会と関わりを持ち、自分自身の志を見失わず、自分の意思で行動できる自立した人間の育成を図るという目標を掲げました。現在では、「生徒一人ひとりが未来を創造する人づくり」を基本理念とし、学習支援・生徒支援・キャリア支援を柱に、個を大切にしたい極め細やかなサポートを行い、個性や能力を伸ばす教育を実践しています。今後も生徒の自己実現を叶える、夢を現実化できる力を身に付けられるよう、多角的に支援していきます。

これまで以上に皆様のご期待に応えられるよう、学校・家庭・地域が情報共有し、協働しながら、生徒のために職員一丸となってより良い教育に専心していきます。今、創立 40 周年の節目に、改めて振り返り、その継承すべき良き伝統を守り、未来を見据えた特色ある学校づくりに邁進し、更なる発展を目指すことをここに誓います。今後共、皆様のより一層の御指導・御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ですが、本記念誌に御祝辞や玉稿を賜りました皆様方に、厚く御礼申し上げ、御挨拶とさせていただきます。